



**ZEV** (Zero Emission Vehicle)

# Monthly Japan Market Report



**2022年3月**

# はじめに

2022年2月\_ZEV Market Report

日本国内における電動化・ZEVトレンドを月次でまとめた資料です。

## 本レポートについて

### 背景・目的

- 2015年、TeslaのModel Xがアメリカで発売された以降、グローバルでは早いスピードで車両の電動化が進んでいる
- 一方、日本市場では国内・海外メーカーの商品投入から政府の関連法規制度が次々と発表されており、グローバルと比べては遅れているが、確実に産業・市場は電動化の方向を向いている
- 本レポートは、このような国内の電動化トレンド毎月単位でまとめ、**各関連企業様から産業・市場変化により対応すべき戦略・運営についてのインサイト・情報を提供のを目的とする**

### コンテンツ

- 国内ZEV市場動向：毎月の販売台数、主なトレンドのまとめ
  - 政策・インフラ
  - 新車
  - 業界

### 単語解説

- **ZEV**: Zero Emission Vehicleの略字で、ガスが排出されない車両を意味する。主には電気自動車(EV)と水素燃料自動車(FCV)を含む。

### レポート作成

- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング、戦略コンサルティング部

# 2022年2月のまとめ

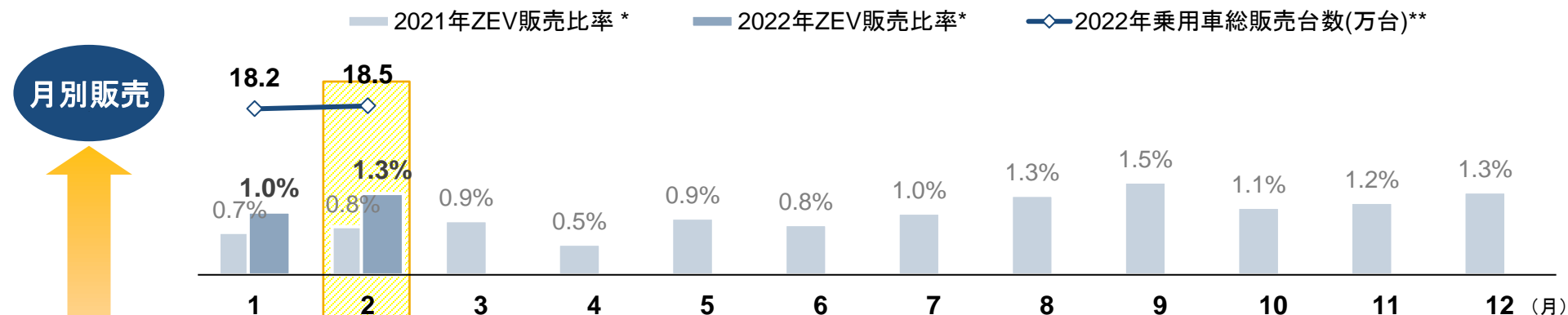
2022年2月\_ZEV Market Report

ZEVが全体で占める販売比率は確実に増加中です。

## 国内ZEV市場動向

\*乗用車の販売台数対比率

\*\*ZEV=EV+FCV



### 政策・インフラ

- e-Mobility Powerが、急速充電器の認証や課金を遠隔管理システムを2022年4月から提供開始

- 遠隔からの監視・制御による効率的・スピーディーな保守が可能で、アプリによる認証ができるなどユーザビリティの高い急速充電器のニーズに対応

### 新車

- ヒョンデ: IONIQ5 (EV)、NEXO (FCV)

- 2009年日本市場撤退、12年ぶりの再参入
- 販売は自社ウェブサイト／アプリからのオンライン販売のみで、5月に受注開始、7月にデリバリー開始となる予定

### 業界

- ソニーグループとホンダ EV開発や販売で提携・新会社設立

- 2022年内に両社で新会社を設立し、2025年に電気自動車の最初のモデルの販売開始目標

(出所) MURC Analysis, 販売データは日本自動車販売協会連合会(JADA)を引用しMURCで作成

充電器の運営・管理方法の高度化により、電気自動車・充電器事業者への参入拡大が予想されます。

## 充電器運営・管理の高度化

### e-Mobility Power

eMP

- 国内充電ネットワークの約70～80%を運営・管理する、国内最大充電サービスプロバイダー

- 日本充電サービスの事業を2021年4月から承継

#### ■ 出資者

- 東京電力ホールディングス株式会社
- 中部電力株式会社
- トヨタ自動車株式会社
- 日産自動車株式会社
- 本田技研工業株式会社
- 三菱自動車工業株式会社
- 株式会社日本政策投資銀行

(出所) MURC Analysis、e-Mobility Power

#### 既存

充電器の  
補修

保守スタッフが  
現地に対応

充電器の  
認証

カード認証

#### 今後(2022年4月から)

遠隔からの操作(電気自動車の充電器を管理する国際標準通信規格を適応、充電器の認証、遠隔での監視・制御)

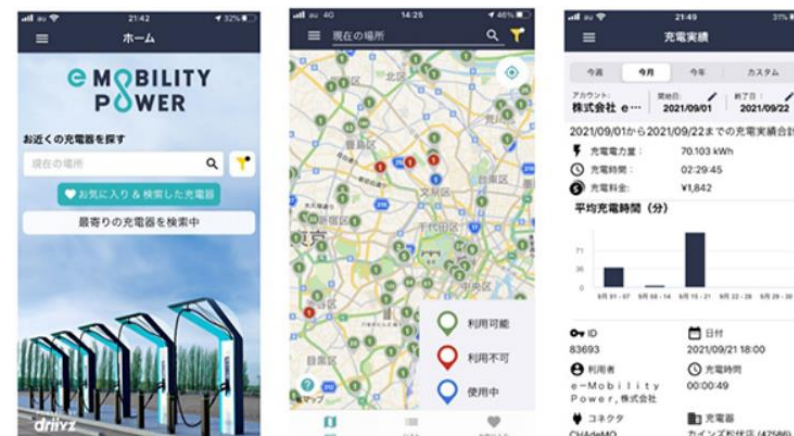
カード認証+アプリ認証

### eMP急速充電器イメージ



出所: Everyone 2021年10月11日「【アリア & bZ4X発売準備完了! ?】 e-Mobility Powerの新たなインフラ整備計画が判明したが、」(https://ev-for-everyone.com/7424)

### eMPアプリの主な画面



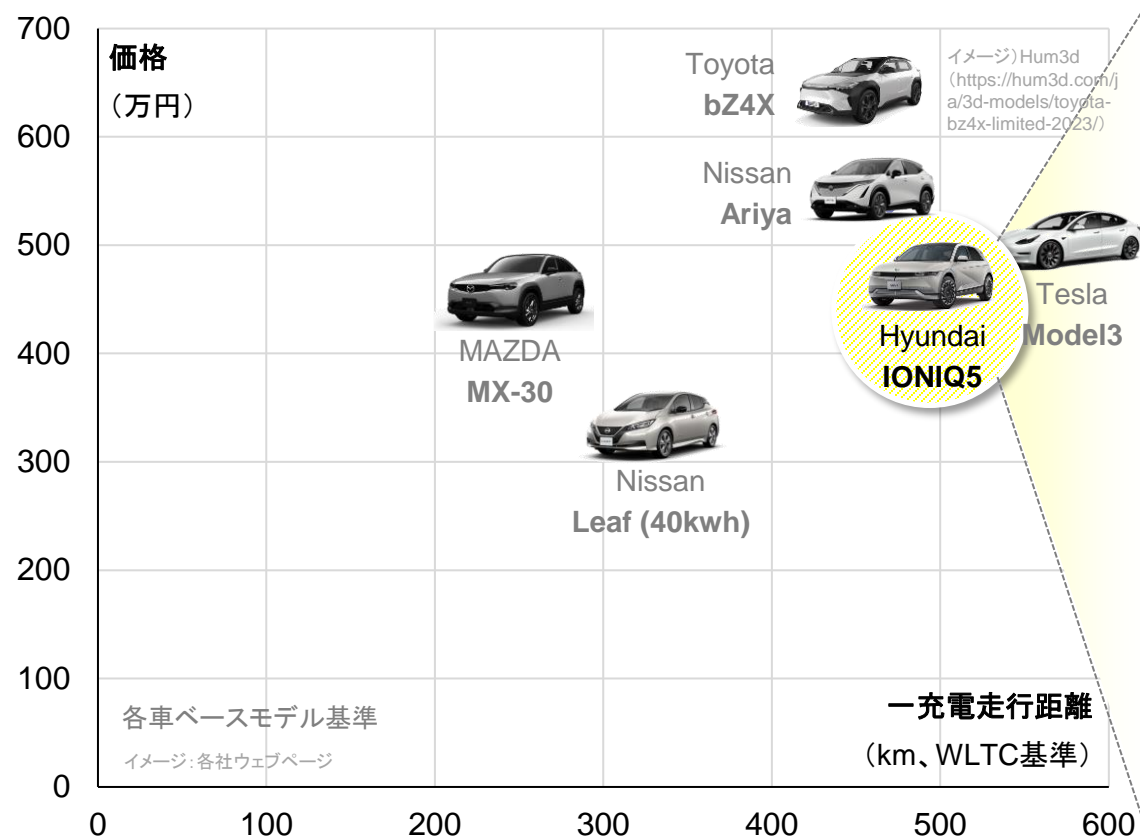
出所: 株e-Mobility Power 2021年10月1日「EV・PHV 普及をサポートする新サービスの提供について」(https://www.e-mobipower.co.jp/wp-content/uploads/2021/10/20211001\_EV・PHV普及をサポートする新サービスの提供について.pdf)

# 新車

2022年2月\_ZEV Market Report

ヒョンデは国内最長級走行距離で価格競争力がある電気自動車で、12年ぶりの日本再参入をしました。

## 国内主なEVポジショニング及びIoniq5スペック概要



出所: ヒョンデ公式HP

### グローバル展開

- 2021年2月グローバル販売開始
- ドイツ、2022 Car of the Year

### 日本展開

- 2022年5月から予約開始(オンライン販売)
- カーシェアのAnycaで先行展開
- CCS (Connected Car Service) 搭載

(出所) MURC Analysis、各社公開情報

ソニーとホンダのEV関連新事業設立で、今後には開発・事業の役割調整が課題と判断されます。

### ソニーとホンダの新会社設立及び今後予想

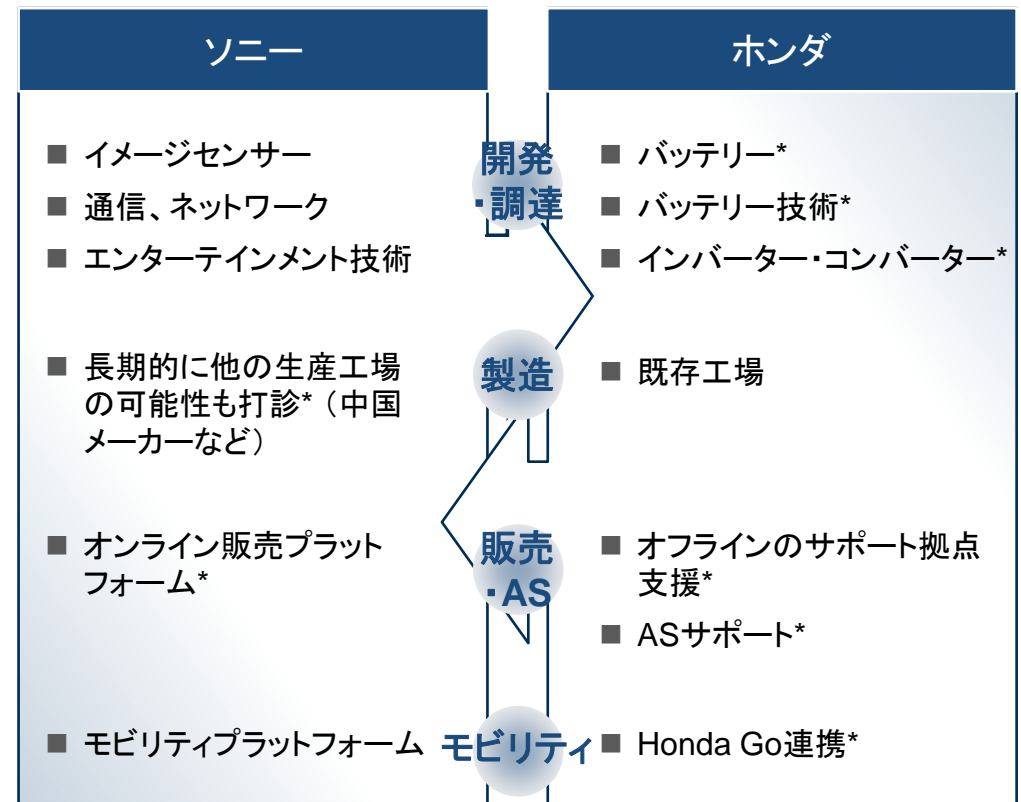
#### ソニーとホンダのEV新会社設立発表



出所：ソニー2022年3月4日付プレスリリース

- 2022年3月、電気自動車における共同開発及び販売をする新会社(JV)設立を発表
- 新会社のEV販売開始は2025年を想定
- 両社の主な役割
  - ソニーグループ：センサー、通信、エンタテインメント
  - ホンダ：車体開発、量産

#### 両社の役割分担(\*MURC予測)



(出所) MURC Analysis、各種メディア、公開情報

# ご利用に際して

---

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません
- また、本資料は、作成者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい

本資料に関する問い合わせ先:

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

コンサルティング事業本部 コンサルティング業務企画部 下記HPよりお問い合わせください

<https://www.murc.jp/inquiry/>

# お問い合わせ

---

- コンサルティングのご依頼、ご相談の際は、以下のボタンをクリックください
- お問い合わせページに移動しますので、必要事項を記入ください

お問い合わせ

QRコードはこちら ▶



URLはこちら ▶ <https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deaaa4cdc248144>



# シンクタンク・コンサルティングファームとしての知見発信

## 当社所属のコンサルタントによる最近の出版物(抜粋)



## 当社コンサルタントが出演したテレビ番組(2021年冬)

BSテレビ東京 特別番組  
「日本はこうなる!?～2022年を生き抜くビジネス戦略～」



出所及び動画URL: <https://www.bs-tvtokyo.co.jp/nihonkounaru/>

## 関連レポート

[自動車産業を取り巻くカーボンニュートラル対応の動向 2022/01/18 石倉 拓史](#)

コンサルティング・  
レポートはこちら

URL [https://www.murc.jp/report/rc/report/consulting\\_report/](https://www.murc.jp/report/rc/report/consulting_report/)



さまざまな業種・業態の企業のお客様のために、  
経営課題の解決や経営戦略の立案に  
役立つレポートを掲載しています

三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
戦略コンサルティング部